

## 第1回 札幌市河川環境推進会議

日時：平成22年6月4日（金）16：00～18：00

場所：下水道庁舎1階 大会議室

会議次第：1) 開会

2) 開会挨拶

3) 委員への委嘱

4) 事務局紹介

5) 座長の決定

6) 座長の職務代理者の決定

7) 札幌市河川環境推進会議（以下、「推進会議」とする）

河川事業課からの説明

- ・ 推進会議の設置目的について
- ・ 札幌市河川環境指針について
- ・ これまでに実施したソフト的な事業について

8) 連絡事項

9) 閉会挨拶

推進会議の概要は以下の通りです。

●座長・職務代理者の決定

推進会議を円滑に進め、会務を総括するために、委員の中から座長として、**碓山 恵子（いかりやま けいこ）委員**を選出しました。

また、座長が欠けた場合の職務代理者として、**岡本 康寿（おかもと みちとし）委員**を指名いたしました。

●河川事業課からの説明

(1) 推進会議の設置目的について

札幌市河川環境指針が適切に進められているか検証するほか、この指針に基づいて実施された川づくりの状況から今後の整備のあり方を検討するために、推進会議を設置。

(2) 札幌市河川環境指針について

札幌市河川環境指針作成に至るまでの過程、同指針を作成した目的、同指針の概要について説明。

(3) これまでに実施したソフト的な事業について

出前講座、生物観察会、水辺の活動発表会について、事業を行なう目的、方法、内容、結果について説明。

●主な意見等

- ・ 札幌市の特色ある教育として、雪・環境・読書の3つが挙げられるが、環境の中に河川環境が入ってくるのではないかという気がしている。
- ・ 広く子どもたちに関心を持たせるようなイベント・計画などがあれば良い。そのアイデアをこの会議で出せればおもしろいと思う。
- ・ 環境整備を進めるために、委員の方たちも札幌市と一緒に考え、提案することが必要である。
- ・ 市民への情報発信が一部の市民にしか届いていない。情報発信を上手く活用し、関心のある市民に情報を伝えて、市民活動を進めることが必要である。
- ・ ソフト的な事業において、子どもたちを川について危険なことを含めて体験させることが、今後、課題になるのではないか。

などといった意見がありました。

●検討事項

- ・ 関心のある市民への情報発信の結果について

「第2回 札幌市河川環境推進会議」は平成22年10月下旬頃の開催を予定しております。

●当日の様子

